

ぬま コミュ

Vol. 2

令和7年11月

第2回学校運営協議会を10月29日（水）に開催しました。「子どもたちが輝く場を考える」という視点で、これまで取り組んできた活動を再確認するとともに、今後のつながりの可能性について意見をいただきました。現在の取組とこれからの取組について再確認する機会となりました。

輝く場 その1「中学部の音楽発表」

中学部の学習発表会の総練習を参観していただきました。息の合ったボディパーカッションと合奏の迫力に「素晴らしい演奏でした」と感想をいただきました。



輝く場 その2「高等部の作業」

高等部の代表生徒の清掃作業（窓の清掃）を参観していただきました。技術的な面はもちろんですが、内面（礼儀正しさや働く姿勢など）も見ていただくことができました。



今までの取組と今後の取組について意見交換



原地区で「太鼓」が一つのウリになるとよい。

中学部や高等部は地域に出て活躍の場が広がるとよい。小学部は絵を描いたり作品を飾るなどして「よさ」を見てもらうとよい。

地道に続けて地域の人たちと触れ合っていくことで生み出していくもののがいっぱいある。



作業製品をいろいろな場で販売や展示できるとよい。

学部ごとにやっていることを「学校全体」という視点で整理してみるとよい。